

「第4次春日井市産業振興アクションプラン」 策定のためのアンケート調査

ご協力をお願い

事業者の皆様には、日頃から春日井市の産業振興にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

当市では、現在、人口減少や新型コロナウイルスの感染拡大など、市内事業者を取り巻く環境が大きく変化する中、産業の持続的な発展に向けて、「第4次春日井市産業振興アクションプラン」の策定を進めています。

このプランの策定にあたり、市内事業者の皆様の経営課題やニーズ等を把握し、より実効性の高いプランとするため、本アンケート調査を実施します。

ご多用中とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、何卒、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

令和4年11月 春日井市長 石黒 直樹

記入いただく際のお願いとご注意

- (1) 本調査は、春日井市内の事業者の皆様を対象に実施しています。市外に本社があるなどで回答が難しい場合は、本社や地区の統括事業所などの担当する部署にて、ご対応ください。よろしくお願いいたします。
- (2) 本文中の「貴社」とは、春日井市内にある事業所、店舗等のことを指しています。
- (3) 回答は、あてはまる番号を選び、その番号に○をつけてください。「その他」を選ばれた場合は、()内に具体的な内容をご記入ください。書ききれない場合は、ページの余白等にご記入をお願いします。
- (4) ご回答いただきました内容は、全て統計的に処理しますので、事業所名等を公表することはありません。
- (5) ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**令和4年12月9日(金)**までにご返送ください。

■この調査は、インターネットでも回答ができます。



インターネット版アンケートのURL：<https://questant.jp/q/kasugai-sangyo> (仮)
左のQRコードからも回答できます。
インターネットで回答した場合は、この調査票の返信は不要です。
※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

本調査にご不明な点等がございましたら、下記の担当者までお問い合わせください。

<お問い合わせ>

春日井市 産業部 企業活動支援課 (担当：杉本・安永)

電話：0568-85-6247(直通) F A X：0568-84-8731

Eメール：kigyo@city.kasugai.lg.jp

1 貴社の企業概要についてご記入ください。

※「貴社」とは、春日井市内にある事業所、店舗等のことを指しています。

問1 春日井市内にある貴社の業種を教えてください。(○は1つだけ)

- | | | |
|----------------|------------|-----------------|
| 1 製造業 | 2 建設業 | 3 運輸業(運送業・倉庫業等) |
| 4 卸売業 | 5 小売業 | 6 医療、福祉 |
| 7 不動産業、物品賃貸業 | 8 教育、学習支援業 | 9 飲食サービス業 |
| 10 サービス業(9を除く) | 11 その他() | |

問2 貴社の経営形態は、次のどれにあたりますか。(どちらかに○)

- 1 法人 2 個人事業主

問3 貴社の現在の所在地での事業継続年数は、何年ですか。(○は1つだけ)

- | | | |
|------------|-------------|-----------|
| 1 1年未満 | 2 1年～3年未満 | 3 3年～5年未満 |
| 4 5年～10年未満 | 5 10年～20年未満 | 6 20年以上 |

問4 貴社の市内事業所における総従業員数と、①～④の従業員数を教えてください。
(数字を記入)

項目	人数(人)
総従業員数(市内事業所)	
①総従業員数に占める非正規雇用者数	
②障がいのある従業員数(障がい者雇用枠)	
③定年後の再雇用者数 ※「定年」は貴社規程で結構です。	
④外国人従業員数(常用雇用者のみ)	

問5 貴社の従業員の平均年齢は、次のどれにあたりますか。市内事業所の総従業員を対象としてお答えください。(○は1つだけ)

- | | | |
|---------|----------|--------|
| 1 29歳以下 | 2 30歳代 | 3 40歳代 |
| 4 50歳代 | 5 60歳代以上 | |

問6 貴社の経営者の方について教えてください。

①経営者の区分 (○は1つだけ)	1 創業者(初代) 2 創業者の親族 3 従業員出身 4 他社からの出向 5 その他()
②経営者の年齢 (数字を記入)	() 歳 ※令和4年●月時点でお答えください。
③経営者となってからの 年数(数字を記入)	() 年 ※1年未満は切り上げてお答えください。
④次世代への事業承継の 意向(○は1つだけ)	1 事業承継したい 2 できれば事業承継したい 3 事業承継は希望しない 4 その他()
④で「1」又は「2」と答えた方 ⑤希望する事業承継の形 態(○はいくつでも可)	1 親族承継 2 役員・従業員承継 3 第三者承継(M&A) 4 外部からの登用 5 その他()
⑥後継者の予定 (○は1つだけ)	1 後継者はすでに決まっている 2 後継者は決まっていないが、候補はいる 3 後継者は決まっておらず、候補もいない
⑥で「1」又は「2」と答えた方 ⑦事業承継に向けた準備 の状況はいかがですか。 (○はいくつでも可)	1 十分準備できている 2 ある程度準備できている 3 あまり準備できていない 4 準備できていない 5 現時点で準備の必要性はない
⑧事業承継にあたって、貴 社が抱える課題は何で すか。 (○はいくつでも可)	1 後継者候補の確保 2 後継者の育成 3 自社株式の集約・評価額の算出 4 取引先との関係維持 5 役員・従業員の理解 6 税務対策(相続税、譲与税等) 7 借入金・債務保証の引継ぎ 8 専門的な相談相手の不足 9 特にない 10 その他 ()

2 現在の事業の状況と見通しについておたずねします。

問7 貴社における昨年度又は直近決算期の売上高はどれくらいですか。
(○は1つだけ)

- | | | |
|----------------|---------------|---------------|
| 1 1千万円未満 | 2 1千万円～5千万円未満 | 3 5千万円～1億円未満 |
| 4 1億円～5億円未満 | 5 5億円～10億円未満 | 6 10億円～50億円未満 |
| 7 50億円～100億円未満 | 8 100億円以上 | |

問8 問7の売上高は、5年前と比較してどのように変化していますか。
(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 大幅増加(20%以上増) | 2 増加(5%超～20%未満増) |
| 3 ほぼ横ばい(±5%) | 4 減少(5%超～20%未満減) |
| 5 大幅減少(20%以上減) | |

< 問 8 で「1」又は「2」と答えた方におたずねします >

問 8-1 売上高の増加の主な要因は何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- | | | |
|-----------------|------------|-------------------|
| 1 新製品開発 | 2 技術革新 | 3 市場開拓 |
| 4 納期の短縮 | 5 事業の多角化 | 6 製品の差別化 |
| 7 営業力の強化 | 8 製品の内製化 | 9 生産力の向上 |
| 10 ネット通販による販路拡大 | 11 為替の変動 | 12 既存製品・サービスの需要増加 |
| 13 巣ごもり需要の増加 | 14 その他 () | |
| 15 わからない | | |

< 問 8 で「4」又は「5」と答えた方におたずねします >

問 8-2 売上高の減少の主な要因は何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- | | | |
|-------------------|---------------|----------|
| 1 製品開発の遅れ | 2 技術力の遅れ | 3 市場の縮小 |
| 4 業務効率の低下 | 5 競合の激化 | 6 景気変動 |
| 7 従業員不足等による生産力の低下 | 8 納品先からの値下げ要請 | 9 営業力不足 |
| 10 為替の変動 | 11 原材料高・不足 | 12 物流の滞り |
| 13 人流の減少 | 14 既存事業からの撤退 | |
| 15 その他 () | 16 わからない | |

問 9 新型コロナウイルスの感染拡大は、貴社の事業活動にマイナスの影響を及ぼしていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------------------|-----------------|
| 1 影響が継続している | 2 影響が出たがすでに収束した |
| 3 現時点で影響は出ていないが、今後影響が出る可能性がある | 4 影響はない |

問 10 昨今の原油や原材料価格の高騰は、貴社の事業活動にマイナスの影響を及ぼしていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------------------|--------------------|
| 1 影響が出ており、それに対策できていない | 2 影響があったが、すでに対策をした |
| 3 現時点で影響は出ていないが、今後影響が出る可能性がある | 4 影響はない |

< 問 10 で「1」と答えた方におたずねします >

問 10-1 原油や原材料価格の高騰による事業活動への影響のうち、特に影響の大きなものについて教えてください。(○はいくつでも可)

- | | | |
|-----------|---------------|----------|
| 1 仕入価格の上昇 | 2 販売価格への転嫁の困難 | 3 燃料費の高騰 |
| 4 資金繰り | 5 仕入価格以外のコスト | 6 事業の遅延 |
| 7 人員の減少 | 8 その他 () | |

問 11 今後3年程度の売上の見通しは、どのようにお考えですか。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------|-------|--------|
| 1 増加傾向 | 2 横ばい | 3 減少傾向 |
|--------|-------|--------|

問 12 現在、貴社の原材料や、製品・商品等の主な仕入れ先と販売先はどこですか。
 (①仕入れ先と②販売先のそれぞれについて、○はいくつでも可)

項目	地域					
	春日井市内	愛知県内 (春日井市を除く)	愛知県を除く 東海圏	東海圏を除く 日本国内	国外 (アジア)	国外 (アジア以外)
①仕入れ先	1	2	3	4	5	6
②販売先	1	2	3	4	5	6

※東海圏は、愛知県、岐阜県、三重県、静岡県を範囲としてお答えください。

問 13 今後、新規取引先の開拓についてのお考えを教えてください。(○は1つだけ)

- 1 仕入れ先も販売先も開拓していく
- 2 仕入れ先を開拓していく
- 3 販売先を開拓していく
- 4 仕入れ先も販売先も開拓しない

< 問 13 で「1」～「3」と答えた方におたずねします >

問 13-1 新規取引先の開拓について、優先または力を注いでいる地域を教えてください。(○はいくつでも可)

- 1 春日井市内
- 2 愛知県内(春日井市を除く)
- 3 愛知県を除く東海圏
- 4 東海圏を除く日本国内
- 5 国外(アジア)
- 6 国外(アジア以外)

問 14 取引先の拡大に必要と思われる公的支援をお答えください。(○はいくつでも可)

- 1 経営相談窓口の設置
- 2 専門家の派遣・専門機関の紹介
- 3 補助金・助成金
- 4 商談会・展示会の開催
- 5 市場に関する情報提供
- 6 取引先候補企業の紹介
- 7 支援策や取引成功事例等の情報発信
- 8 人材の確保
- 9 その他()
- 10 特に求める支援策はない

問 15 貴社は事業を実施するにあたって、どのような課題がありますか。
 (あてはまるもの3つまでに○)

- 1 販路の拡大
- 2 事業継承や後継者育成
- 3 人材の確保・育成
- 4 施設や設備の老朽化
- 5 広告、情報発信
- 6 経営戦略の立案
- 7 資金調達・資金繰り
- 8 立地環境や施設面積
- 9 技術・ノウハウの不足
- 10 競合の激化
- 11 商圏の縮小
- 12 消費者や顧客のニーズの多様化
- 13 原材料や人件費等の高騰
- 14 業務の生産性の向上
- 15 海外への進出
- 16 デジタル化、DXへの対応
- 17 技術革新への対応
- 18 カーボンニュートラルへの対応
- 19 その他()
- 20 特になし

3 春日井市での事業活動についておたずねします。

問 16 貴社が春日井市で事業を行うことのメリットは何ですか。
(あてはまるもの3つまでに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 市場が大きい、市場に近い | 2 販売先が確保しやすい |
| 3 仕入れ先が確保しやすい | 4 地価や賃料が適切 |
| 5 人材が確保しやすい | 6 競合が少ない |
| 7 交通インフラが充実している | 8 災害が少ない・災害に強い |
| 9 大学などの研究機関がある | 10 地域の発展性・将来性がある |
| 11 行政等の支援が充実している | 12 その他 () |
| 13 特にない | |

問 17 貴社が春日井市で事業を行うことのデメリットは何ですか。
(あてはまるもの3つまでに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 市場が小さい、市場に遠い | 2 販売先が確保しにくい |
| 3 仕入れ先が確保しにくい | 4 地価や賃料が高い |
| 5 人材が確保しにくい | 6 競合が多い |
| 7 交通インフラが弱い | 8 防災面で不安がある |
| 9 研究機関等が少ない | 10 地域の発展性、将来性が乏しい |
| 11 行政等の支援が充実していない | 12 事業所税を納めなければならない |
| 13 その他 () | 14 特にない |

問 18 春日井市は、人材、立地、交通環境などを総合的に考慮して、事業活動が行いやすいまちだと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 そう思う | 2 どちらかと言えばそう思う |
| 3 どちらかと言えばそう思わない | 4 そう思わない |

問 19 今後の春日井市での事業活動について、どのようにお考えですか。
(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1 現在の場所で継続していきたい | 2 春日井市内で場所を変えて継続していきたい |
| 3 春日井市外へ移転したい | 4 自分の代で廃業する予定である |
| 5 その他 () | |

問 20 「春日井市産業振興アクションプラン」をご存知ですか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1 内容を知っている | 2 内容は知らないが存在は知っている |
| 3 なんとなく聞いたことがある | 4 はじめて聞いた |

4 人材の確保・育成や働き方改革等についておたずねします。

問 21 貴社では、必要な人材が確保できていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 確保できている | 2 どちらかと言えば確保できている |
| 3 どちらかと言えば確保できていない | 4 確保できていない |

< 問 21 で「3」又は「4」と答えた方におたずねします >

問 21-1 人材確保における課題を教えてください。(○はいくつでも可)

- 1 求人数に対して必要な人数が集まらない
- 2 応募はあるが、適した人材がない
- 3 必要な人数を確保しても、採用者からの辞退が多い
- 4 採用後の職場定着率が低い
- 5 資金・経営上等の理由から採用する余裕がない
- 6 採用のためのノウハウや人材が不足している
- 7 自社の知名度不足
- 8 その他 ()

問 22 人材の確保について、採用の対象者をどのように想定していますか。
(○はいくつでも可)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 新卒 | 2 中途 |
| 3 シニア世代 | 4 子育てがひと段落して働きたい人 |
| 5 障がい者 | 6 外国人 |
| 7 非正規労働者 (パート、アルバイト) | 8 その他 () |

問 23 人材育成のために取り組んでいることはありますか。(○はいくつでも可)

- 1 OJT等現場での指導
- 2 社内研修
- 3 公的機関主催の研修 (中小企業大学校等)
- 4 業界団体主催の研修
- 5 民間企業主催の研修
- 6 従業員自身の外部研修や資格取得支援
- 7 他社への派遣
- 8 行政や商工会議所での研修
- 9 その他 ()
- 10 特にない

問 24 どのような公的支援があれば、人材の確保や育成・定着、多様な人材の活用がしやすくなると思いますか。(○はいくつでも可)

- 1 人材に関する相談窓口の充実
- 2 専門家、指導者の派遣、支援機関の紹介
- 3 企業間の人材マッチング支援
- 4 合同就職説明会、面接会の開催
- 5 多業種交流会の開催
- 6 セミナー、研修会の開催
- 7 雇用に関する助成金・補助金制度
- 8 ホームページやSNS等インターネットの活用支援
- 9 支援策や取組成功事例等の情報発信
- 10 その他 ()
- 11 特にない

問 25 働き方改革やワーク・ライフ・バランス推進で取り組んでいること、今後取り組みたいことは何ですか。(①、②それぞれに、○はいくつでも可)

	①現在取り組んでいること	②今後取り組みたいこと
1 社内託児所、児童手当など子育て支援策の充実	1	1
2 ノー残業デーなど長時間勤務の見直し	2	2
3 自己啓発などのキャリア開発支援の促進	3	3
4 ボランティア休暇の取得など地域活動への参加促進	4	4
5 年次有給休暇の取得促進	5	5
6 育児休業、介護休業、看護休暇等の制度の周知や利用促進	6	6
7 テレワーク（在宅勤務制度）やサテライトオフィス制度の導入	7	7
8 柔軟な勤務時間（フレックスタイム、就業時間の繰り上げ・繰り下げなど）	8	8
9 再雇用制度の導入	9	9
10 従業員のメンタルヘルス対策	10	10
11 非正規社員の待遇改善	11	11
12 外国人材の受け入れ環境整備	12	12
13 副業・兼業の許可	13	13
14 その他	14	14
	()	()
15 特にない	15	15

5 近年の新たな課題についておたずねします。

問 26 貴社におけるデジタル化の取組状況について、現在取り組んでいること、または今後取り組みたいことは何ですか。(①、②それぞれに、○はいくつでも可)

	①現在取り組んでいること	②今後取り組みたいこと
1 研究開発・商品企画	1	1
2 生産加工	2	2
3 在庫管理	3	3
4 仕入・調達	4	4
5 流通・販売	5	5
6 保守・アフターサービス	6	6
7 業務管理	7	7
8 社内コミュニケーション	8	8
9 人事・労務管理	9	9
10 経理・会計・財務管理	10	10
11 広報	11	11
12 他社連携	12	12
13 その他	13	13
	()	()
14 特にない	14	14

問 27 貴社において、デジタル化を推進するうえでの課題は何ですか。(○はいくつでも可)

- 1 デジタル化を推進できる人材がない
- 2 従業員がITツールやシステムを使いこなせない
- 3 導入や運用のコストが負担できない
- 4 どの分野・業務をデジタル化すべきか分からない
- 5 適切なICTツールやシステムが分からない
- 6 既存システムからの切り替えが難しい
- 7 適切な連携先や相談先が見つからない
- 8 取組は行っているが成果や収益が上がらない
- 9 トラブル発生時の対応が困難
- 10 費用対効果が分からない・測りにくい
- 11 サイバー攻撃等に対するセキュリティ対策が困難
- 12 情報流出が懸念される
- 13 その他 ()
- 14 特にない

問 28 カーボンニュートラル[※]に対する現在の貴社の取組状況を教えてください。
(○は1つだけ)

※カーボンニュートラルとは、温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させることを意味します。2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1 既に取り組んでいる | 2 具体的な取組みについて検討している |
| 3 取り組むかどうか検討している | 4 取り組むかどうか、今後検討する |
| 5 取り組みたいが、何をすべきかわからない | 6 取り組む予定はない |

< 問 28 で「1」又は「2」と答えた方におたずねします >

問 28-1 カーボンニュートラルへの対応の具体的な内容について教えてください。
(○はいくつでも可)

- | | |
|----------------|--------------------------|
| 1 省エネ設備への代替 | 2 原材料や取扱商材の代替・切替 |
| 3 再生可能エネルギーの利用 | 4 ISOなどの認証取得 |
| 5 SDGs宣言 | 6 CO ₂ 排出量の測定 |
| 7 その他 () | |

< 問 28 で「3」～「6」と答えた方におたずねします >

問 28-2 現在取り組まれていない、または取り組む予定のない理由について教えてください。(○はいくつでも可)

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 1 自社事業の中で取り組むことが難しい | 2 取引先との関係から取り組めない |
| 3 社内の合意形成が取れない | 4 取り組むことによるメリットがない |
| 5 何に取り組めばよいかわからない | 6 その他 () |
| 7 自社に二酸化炭素等の温室効果ガスを排出する事業はない | |

問 29 SDGs[※]に対する現在の貴社の取組状況を教えてください。
(○は1つだけ)

※SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)とは、2015年9月の国連サミットで、加盟国の全会一致により採択された国際目標です。地球上の誰一人取り残さない、持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現をめざし、「貧困の解決」や「気候変動対策」等、17の国際目標を定めています。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1 既に取り組んでいる | 2 具体的な取組みについて検討している |
| 3 取り組むかどうか検討している | 4 取り組むかどうか、今後検討する |
| 5 取り組みたいが、何をすべきかわからない | 6 取り組む予定はない |

問 30 SDGsに取り組むうえでの課題について教えてください。(○はいくつでも可)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 社会的な認知度が高まっていない | 2 社内での理解度が低い |
| 3 取り組むことによるメリットがわからない | 4 何から取り組んでよいかわからない |
| 5 具体的な目標設定の仕方がわからない | 6 定量的な指標等の評価方法がわからない |
| 7 マンパワーの不足 | 8 資金の不足 |
| 9 その他 () | |

6 市や商工会議所の支援施策についておたずねします。

問 31 これまで補助金・助成金の活用、公的融資制度の活用で、相談した機関及び実際に利用した機関はありますか。(①、②それぞれに、○はいくつでも可)

	①これまで 相談した機関	②実際に 利用した機関
1 取引先の銀行	1	1
2 税理士、会計士又はその所属事務所	2	2
3 春日井市役所	3	3
4 春日井商工会議所	4	4
5 組合・業界の加盟事務所	5	5
6 県又は財団法人あいち産業振興機構	6	6
7 中部経済産業局	7	7
8 その他	8 ()	8 ()
9 相談/利用した機関はない	9	9

問 32 春日井市における以下のような取組の現在の満足度と今後の重要度を、どのように感じますか。

(1～15の項目について、①現在の満足度、②今後の重要度それぞれに、○は1つずつ)

項目	①現在の満足度				②今後の重要度				
	満足	どちらかとうと満足	どちらかとうと不満	不満	非常に重要	重要	ではない	さほど重要	重要ではない
1 販路開拓・販売促進の支援	4	3	2	1	4	3	2	1	
2 事業承継や人材育成の支援	4	3	2	1	4	3	2	1	
3 防災関連の支援	4	3	2	1	4	3	2	1	
4 危機管理対策(BCP*作成等)への支援	4	3	2	1	4	3	2	1	
5 知的財産(特許)の支援	4	3	2	1	4	3	2	1	
6 産学連携の支援	4	3	2	1	4	3	2	1	
7 人材確保への支援	4	3	2	1	4	3	2	1	
8 異業種・同業種間の交流支援	4	3	2	1	4	3	2	1	
9 事業用地の整備や拡張支援	4	3	2	1	4	3	2	1	
10 経営、融資等に関する相談	4	3	2	1	4	3	2	1	
11 観光の振興や特産品PR	4	3	2	1	4	3	2	1	
12 セミナー等の学習機会の提供	4	3	2	1	4	3	2	1	
13 新分野・新業務への進出支援	4	3	2	1	4	3	2	1	
14 情報発信の支援	4	3	2	1	4	3	2	1	
15 国、県等の情報提供	4	3	2	1	4	3	2	1	

※BCP(事業継続計画:Business Continuity Plan)とは、大災害や事故などの被害を受けても重要業務が中断しないこと、もしくは中断したとしても可能な限り短い期間で再開することができるよう、事業の継続に主眼をおいた計画のことを指します。

問 33 春日井市、春日井商工会議所に対して、事業者の活動支援の面で、①期待する分野（○は3つまで）、②期待する機能（○は2つまで）を選んでください。

		春日井市 (行政)	春日井 商工会議所
①期待する分野	1 経営革新・経営改善	1	1
	2 新ビジネス・新事業への展開	2	2
	3 販路開拓	3	3
	4 技術開発	4	4
	5 資金繰り	5	5
	6 雇用・採用	6	6
	7 人材育成	7	7
	8 不動産（用地・建物）の投資・売却	8	8
②期待する機能	1 補助金・助成金の情報提供	1	1
	2 コーディネーター・専門家の紹介	2	2
	3 制度、規制、税金などの説明	3	3
	4 パートナー企業や企業マッチング	4	4
	5 公的機関や試験研究機関等の問合せ先の紹介	5	5
	6 売り先・仲介先などの紹介	6	6
	7 マーケティング情報、海外情報などの提供	7	7
	8 催事やイベント等の情報提供	8	8

その他・自由意見

差し支えなければ、貴社の名称及び調査票の記入者、ご連絡先を教えてください。

社名			
住所			
連絡先 電話番号		連絡先 FAX 番号	
記入担当部署			
記入者氏名		記入者の 役職等	
E-mail			

春日井市の産業振興についてご意見がありましたら、自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

記入もれがないか再度ご確認の上、同封の返信用封筒に入れて封をして、12月8日(木)までにご返送ください。

「第4次春日井市産業振興アクションプラン」策定のためのアンケート調査 調査項目(案)

事業所対象調査（12ページ、配布数：1,500部） 郵送配布・郵送回収（想定回収率：約30%） ※☆印は新規の視点あるいは項目					
区分	No.	質問項目	経年比較等	備考（分析、プランへの活用イメージ）	
(1) 企業概要等について（回答事業所の属性）	1	業種		対象企業の属性を把握する。他の設問と掛け合わせるクロス集計を行う。	
	2	事業所の経営形態			
	3	事業継続年数			
	4	従業員数		対象企業の属性を把握する。企業を構成する従業員の状況を把握することで、「多様な人材の活用」等に関する施策立案の資料とする。	
	4-1	従業員数に占める非正規雇用の割合			
	4-2	障がいのある従業員の人数			
	4-3	定年後の再雇用者の人数			
	4-4	外国人従業員の人数			
	5	従業員の平均年齢			
	6	経営者について			経営者の状況や事業継承の意向、課題等を把握する。また、経営者の属性別にニーズや課題を把握をする場合のクロス集計を行う。
	6-1	経営者の区分			
	6-2	経営者の年齢			
	6-3	経営者となつてからの年数			
	6-4	事業承継の意向	○		
	6-5	希望する事業承継の形態	☆		
6-6	後継者の予定	○			
6-7	事業承継に向けた準備の状況	☆			
6-8	事業承継にあたっての具体的課題				
(2) 現在の事業の状況と見通しについて	7	昨年度の売上高	○	売上高の状況と今後の見通しを把握する。また、売上増減の主な要因を把握する。（業種、規模別のクロス集計を行う）あわせて、新型コロナウイルスによる影響や、昨今の原油・原材料価格の高騰による業況への影響を把握する。	
	8	売上高の変化（5年前と比較しての増減）	○		
	8-1	増加している場合の主な要因	○		
	8-2	減少している場合の主な要因	○		
	9	新型コロナウイルス感染症による影響の状況	☆		
	10	原油・原材料価格の高騰による影響の状況	☆		
	10-1	原油・原材料価格の高騰により影響を受けている内容	☆		
	11	今後3年程度の売上の見通し			
	12	原材料や商品等の仕入れ・販売先（市内・市外の別）		市外・県外・国外などとの取引状況の確認を行う。（業種別のクロス集計を行う）また、今後の取引先の開拓意向や開拓していきたい地域、その際に必要な公的支援の内容について把握する。	
	12-1	仕入先			
	12-2	販売先			
	13	今後の新規取引先の開拓意向	☆		
	13-1	取引を開拓していきたい地域	☆		
	14	取引先の拡大にあたって必要な公的支援	☆		
	15	事業実施にあたっての課題	○	市内事業者が現在抱える課題の把握と必要な支援施策の検討に活用する。（業種別、規模別のクロス集計を行う）	
(3) 春日井市での事業活動について	16	春日井市で事業を行うことのメリット	○	春日井市の強み・弱みを把握する。（業種別、規模別、操業年数別のクロス集計を行う）また、企業操業環境としての春日井市の評価、市内における事業活動の継続性等について把握する。	
	17	春日井市で事業を行うことのデメリット	○		
	18	春日井市での企業活動への評価	○		
	19	今後の春日井市での事業継続の意向	○		
	20	「春日井市産業振興アクションプラン」の認知度	○		
(4) 人材の確保・育成や働き方改革等について	21	人材が確保できているか	○	人材確保の状況とその課題の把握や、人材育成・定着に向けた支援施策検討のための資料とする。（業種別、規模別のクロス集計を行う）働き方改革やワーク・ライフ・バランスの推進に向けて、テレワークの実施支援、副業・兼業の推進等、ポストコロナ時代における必要な支援策を把握する。	
	21-1	人材確保における課題			
	22	採用を想定している対象者	☆		
	23	人材育成のために取り組んでいること			
	24	人材の確保、育成・定着にあたって必要な支援策	☆		
	25	働き方改革やワーク・ライフ・バランス推進に向けて			
25-1	現在、取り組んでいること				
25-2	今後、取り組んでいきたいこと				
(5) 近年の新たな課題について	26	デジタル化の推進に向けて		デジタル化やカーボンニュートラル、SDGsに関わる取組等、今日的な課題対応にあたっての認識やニーズの状況を把握する。	
	26-1	現在、取り組んでいること	☆		
	26-2	今後、取り組んでいきたいこと	☆		
	27	デジタル化を推進するうえでの課題について	☆		
	28	カーボンニュートラルの取組状況について	☆		
	28-1	既に取り組んでいる場合の取組内容	☆		
	28-2	取り組んでいない場合の理由	☆		
29	SDGsの取組状況について	☆			
30	SDGsに取り組むうえでの課題について	☆			
(6) 市や商工会議所の支援施策について	31	相談・利用したことがある産業支援機関		相談や支援の利用状況を把握する。	
	31-1	これまで相談した機関	○		
	31-2	実際に利用した機関	○		
	32	春日井市が実施している企業活動支援施策の満足度と重要度		満足度と重要度をかけあわせ、支援施策の重みづけに活用する。（ポートフォリオ分析：満足度が低く、重要度が高い施策が今後の重点になりうる）	
	32-1	現在の満足度	○		
	32-2	今後の重要度	○		
33	春日井市、春日井商工会議所に期待すること		今後の市や商工会議所が行う取組・注力する分野を検討するための基礎資料とする。		
33-1	期待する分野（行政・商工会議所）	○			
33-2	期待する機能（行政・商工会議所）	○			
その他・自由意見（回答企業の名称、記入者の連絡先等）				設問以外の課題やニーズを把握する。	